



竹田 努 議員
takeda tsutomu

問 地方創生先行型交付金に着手できない理由とは

答 交付金の要件を全て満たす事業がない —— 町長

人口減少対策について
では、庁舎内検討会議を立ち上げ、検討された事業の一部は本年度から実施されており、その意気込みは評価したいと思います。
しかし、先般のマスコミ報道にあるとおり地方創生による先駆的な事業へ当町は着手していません。なぜ出来なかつたのか町長の見解を伺います。

大森町長 地方創生先行型交付金の交付要件としては、先駆性を有し、広域的かつ「KP I」(※1)が設定されているなどが条件とされています。このよう

な全ての要件を満たす事業がなかつたことが大きな原因となつてしま

先駆的な事業にな
ぜ着手出来なかつ
たのか

新幹線と道南いさりび鉄道の開業にあたり支援策は

北海道新幹線と道南いさりび鉄道の開業にあたり、何らかの支援等を講ずべきと考

再質問 もつと幅広く有利性のある制度を活用した「まちづくり」をすべきであり、一步先に出るような施策が必要と考えています。

もう時期的に新年度からの事業になると思いますが、今後も様々な交付事業があると思います。町長の決意、見解を伺います。

大森町長 限られた財源の中で、効率化を図つていき、住民に喜ばれ、人口増に繋げていくことが大きな課題であります。意見を十分に参考にして前向きに進めていきます。

④海峡線スーパー白鳥 廃止に伴うセレモニー等の開催の有無

次に3点目の列車の事故等ですが、絶対にないとは言えませんので、トラブルの際は中学生の通学に支障がな

いようスクールバス、福祉バスの運行に配慮していきます。

次に4点目の特急列車のお別れセレモニーですが、大事なことです。JR北海道の発表によると、3月21日が特急白鳥の運行最終日になります。

現在、セレモニーは予定されていませんが、JR北海道と協議し、町としてどのような対応ができるか検討しま

点について町長の見解を伺います。

①高校通学定期の支援の考え

②高校通学定期の年度前分(3月26日から道南いさりび鉄道に変更)の支援の考え方

③道南いさりび鉄道区域内での貨物列車トラブル等による客車の通学対応

④海峡線スーパー白鳥廃止に伴うセレモニー等の開催の有無

次に3点目の列車の事故等ですが、絶対にないとは言えませんので、トラブルの際は中学生の通学に支障がな

いようスクールバス、福祉バスの運行に配慮していきます。

次に4点目の特急列車のお別れセレモニーですが、大事なことです。JR北海道の発表によると、3月21日が特急白鳥の運行最終日になります。

現在、セレモニーは予定されていませんが、JR北海道と協議し、町としてどのような対応ができるか検討しま

す。

次に2点目ですが、増額分を助成します。

通学助成を3月26日から該当させ不利益が生じないように配慮します。

大森町長 1点目は先ほど回答したとおり、

お知らせ 見書

お問い合わせ

常任委員会

意見書

意見

集会

特別

一般質問

定例会

3月21日で運行が終了する海峡線スーパー白鳥



（※1）KP I …重要業績評価指数。目的を達成するための過程をクリアできているかを計測する指標。